

## EV リュースバッテリーと太陽光リュースパネルを活用 環境配慮型「太陽光自家消費蓄電池システム」受注受付開始

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、EV 使用済みリュースバッテリー（※1）と太陽光リュースパネル（※2）を活用した環境配慮型「産業用太陽光自家消費蓄電池システム サファ Link -ONE-」の受注受付を4月26日から開始します。

近年、IEA(国際エネルギー機関)から2050年までに脱炭素化・CO<sub>2</sub>ネットゼロを達成するためのロードマップが示されましたが、目標達成に向けては蓄電池等に利用されるレアメタルの供給リスクが懸念となっていることに加え、太陽光設備の撤去や災害等で排出された太陽光パネルの廃棄問題も大きな社会課題となっています。

環境配慮型「産業用太陽光自家消費蓄電池システム サファ Link -ONE-」は、電気自動車の使用済み電池を再製品化したリュースバッテリーを使用することで製造工程でのCO<sub>2</sub>排出削減やレアメタルなどの資源再利用を行い、好循環サイクルの創出を実現しました。

### ■システム概要

- ・日産リーフのリュースバッテリーを使用することで製造工程でのCO<sub>2</sub>排出削減やレアメタルなどの資源再利用を行い、好循環サイクルの創出を実現します。
- ・日東工業キュービクルや系統連系キュービクルと連結した一体型として設置が可能です。
- ・太陽光の余剰電力を蓄電池に蓄えて自家消費を行い、購入電力量の削減やCO<sub>2</sub>排出削減に貢献。施設ごとの需要に合った効率的な制御・運用が可能になります。
- ・デマンドピーク抑制や、災害などの停電時に使用可能な電源としての利用も可能です。

### 【受注受付開始日】

2023年4月26日



※1. フォーアールエナジーが、日産自動車リーフに搭載されているバッテリーを再製品化したもので電池再利用プロセスに関わる規格である「UL1974」を世界で唯一取得しています。(UL規格：米国認証機関が策定する製品安全規格)

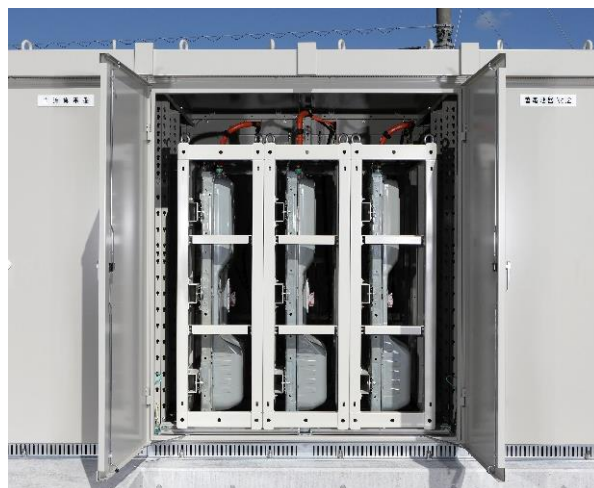
※2. 当社グループ会社であるサンテレホン株式会社が、太陽光発電設備で不要となった使用可能な太陽電池モジュールを調達したもので環境省策定の「太陽電池モジュールの適切なリユース促進ガイドライン」に基づいた安全性と性能確認を行っています。

## ■産業用太陽光自家消費蓄電池システム サファ Link -ONE-

- ・特殊な形状の車載用バッテリーパックを直方体の耐震フレームで組み込みモジュール化しており、交換や増設が簡単にできる構造となっています。
- ・キュービクルと同じ構造で扱いやすく、既存の日東工業キュービクルと連結した一体型での設置が可能です。
- ・換気量計算されたキュービクルに収納することで、自然換気での熱対策が可能となり空調レスを実現。空調によるランニングコストがかかりません。
- ・通常の変電設備同様に、お客様の必要な設備容量に合わせて電池容量の組み合わせが可能です。



産業用太陽光自家消費蓄電池システム  
サファ Link -ONE-  
特設サイト



車載用バッテリーパックを搭載した蓄電池設置事例



太陽光リユースパネル1,115枚（5種類の異なる仕様）設置事例

## ■日東工業 掛川工場（静岡県）における設置事例



高圧受電設備

産業用太陽光自家消費蓄電池システム サファ Link -ONE-（約130kWh）

以上